

2018 MTB Yawatahama International

【DOPING CONTROL COMMUNIQUÉ / ドーピング検査コミュニケ】

1. Doping control at this event will be performed according to Japan Anti-Doping Code and UCI Anti-Doping regulations.
本大会は、日本アンチ・ドーピング規程（Japan Code）および UCI アンチ・ドーピング規則によりドーピング検査を実施する。
2. Doping Control will be conducted at the doping control room.
検査は、ドーピングコントロールルームにて行う。
3. A list of riders who will be subject to Doping controls will be posted at the Doping Control Station, the team pits and near the finish line.
ドーピング検査対象者のリストは、ドーピング検査室前、チームピット、フィニッシュライン近くに掲示する。
4. Riders selected for doping control will be identified on a list by their race number of their place in the ranking.
ドーピング検査対象競技者は、そのゼッケンまたは順位により特定される。
5. Every rider has the obligation to personally make sure if he is required to attend the doping control. Also the rider who has abandoned the race must confirm the list.
全競技者は、ドーピング検査の対象か否かを自身で確認する義務がある。 レースを途中棄権した競技者も検査対象者リストを確認しなければならない。
6. Each rider to be tested must present himself at the doping control station as soon as possible and at the latest within 30 (thirty) minutes of finishing the race. If a rider takes part in an official ceremony or attends a press conference the deadline shall be 30 (thirty) minutes of the end of the ceremony or of the moment that his presence is no longer required at the press conference whichever is the latest.
検査対象者は、遅くとも競技終了 30 分以内に速やかにドーピング検査室に向かなければならない。公式式典、記者会見がある場合は、式典終了あるいは記者会見終了から 30 分以内とする。
7. Riders must report to the doping control station with their license but if it has no photograph another identification document (e.g.passport) with a photo must be presented.
検査対象者は、検査室に向くにあたり、ライセンスを携帯しなければならない。ライセンスに写真がない場合は、他の写真付きの身分証明（パスポートなど）を提示しなければならない。
8. The rider may be accompanied by a person of his request and an interpreter.
検査対象者は自身の選択による同行者および通訳を付き添うことができる。

I request the cooperation of all riders and managers participating in this event.
本大会のドーピング検査に際して、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

Doping Control Officer

ドーピング検査室設置場所

Location of Doping Control Station

ドーピング検査室



《重要!!》 ドーピング検査について

本競技大会は、ドーピング検査対象大会です。失格者・棄権者も含め出走した全ての競技者がドーピング検査の対象となりますので、全ての競技者は、競技会会場を離れる前に、必ず、ドーピング検査対象者を確認してください。

検査対象者を確認することなく競技会会場から離れ、ドーピング検査に対応することができなかった場合には、ドーピング防止規則違反として制裁を受ける可能性があります。

ドーピング検査対象競技者の掲示のタイミングおよび場所は、コミュニケに記載されていますので、必ず確認してください。ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。